

イルミネーションIN町民の森公園 2014

しが事ボのよう今げて く復%こてれト鳥彩で用 調5り長にし生模式ンの手赤献体と主
たりなラでり未年太自10花活事れ8てし町り1し4さ0での式こに擬がを森作堀活のす体対
。寒素ンす更来は田力月開、業を年い太のま月た万れ%ボ挨拶のよ店盛作公り賢動集の象
空晴テ。にへ、市で初か自を同間ま田有し17素5まこら拶が夜る・大り園で一推まボには
にらイ企大、祝10コめせ分活協中し市志た日晴干しもんで開のジバに、に尾氏進りラは太
温シア画きと10周ツかたた用議断た合に、まら球たつテは催演ンザ行12イ島、協ン尾田
もいの、く銘周年コらもちし会し、併よこでの、てイ、さ奏グ！わ月ル庁、議太テ島市
り作手制展打年をツ会のの、がて、合、前つ、の冬いL、いアすれなルやれ29ミ舎の会田イ地全
（を品作作開つ、記と員で力昨太い、合、併、かて事の出E、るのべ、どべ地ま日ネ南皆へ市ア区域
掛）し仕で全た昨なしりす、大か市しよ、行夕は空栄を、とが手堀盛・小た点シ町ん長会58中す
ま上見ても年ご、上べ、きら1た、つわ！尾をえ使、強1作会大聖学、灯ヨ民が、貢団心が



やさしさの輪

太田市災害時言語ボランティア養成講座 & 救命救急講習



去る10月19日(日)、東部消防署で「災害時言語ボランティア養成講座 & 救命救急講習」が行われました。太田市には7千人以上の外国人が住んでいます。阪神大震災や3.11東日本大震災のような大規模な自然災害が発生した際の反省から、日本語がよく分からない外国人在住者に必要な情報を届けたり、様々な面でサポートするボランティアが不可欠ということでこの講習が企画されました。参加者は日本人をはじめ日本語の達者な太田近辺に在住する中国人、韓国人、ブラジル人、ベトナム人等、約15人が参加しました。



午前中は東部消防署職員による救命救急講習でした。まずDVDで応急手当の基礎知識を学び、実際にAEDを使っての心肺蘇生法を参加者一人ひとりがやってみました。最初は不安でしたが、実際に取扱い方を学んで皆さん自信がついたようでした。普段から設置場所を確認するなど、使えるように準備することも大切です。

昼食はブラジルレストラン特注のお弁当でした。フェジョアや鶏肉などのブラジル料理を堪能した後は公益財団法人仙台国際交流協会の菊池哲佳氏による講義「東日本大震災から考える災害時言語ボランティアの役割・心構え」が行われました。菊池さんが東日本大震災発生以降の仙台市災害多言語支援センターの活動を報告した後、参加者はグループに別れ、ワークショップ形式で様々な問題に対処する具体的な解決方法を考えました。災害時に何が起こったのかを外国人たちに理解してもらい、必要な情報を様々な言語で伝えるボランティア活動の大切さと共に、外国人同士のネットワークづくりの大切さも学びました。それと同時に災害が起こってからあわてて対処するのではなく、日頃からの訓練や心構えの大切さを学んだ貴重な一日でした。(栗田)



今回は太田手話サークル「ぐみの木会」の菊池勉さんにお話を伺いました。菊池さんが手話を始めたのは14、15年前に「ボランティアを体験しよう」の講習会に参加したのがきっかけだそうです。手話が上手に表現できない時などは、聴覚障がい者には解っているのに、あなたの手話はわからないとからかわれたりします。手話は難しいですとお話されていました。

「ぐみの木会」は会員50名を超え、毎週木曜日に例会を実施し、手話技術の学習だけでなく聴覚障がい者や手話に関する学習を行っています。また、地元太田市聴覚障害者福祉協会の方や会員とボーリング大会やクリスマス会などレクリエーションを通じても交流を図っています。

太田市の手話講習会の協力も行い、会員だけでなく手話技術の向上を図っています。スボレク祭ふれあい部門での出店では、太田市聴覚障害者福祉協会の方々と共に「模擬店」「手話教室」を行い、楽しみながら手話に触れる機会を作っています。

今後の抱負は「手話に興味を持っている若い人にもっと多く入ってもらい、一緒に手話を勉強し頑張りたい」とお話しくださいました。

次回は「群馬盲ろう者つるの会」の峰岸共子さんです。(笠原)



ボランティアアリエートーク (第28回 菊池 勉さん)



知っていますか?

障がい者：公共交通機関の利用方法

不幸にして交通事故や病気の後遺症で体が不自由になり車椅子を使用している人は多くいます。車椅子にて社会参加したいと思っている方のために今回はバスと鉄道の公共交通機関の利用の方法について調べましたので参考にしてください。



- 市営バス・シティライナーおた(新田線・尾島線・市内循環線)
(土・日祝祭と年末年始12/29~1/3は運休です)
- (新田線) 車椅子対応となっていますが、一部時間帯で車椅子対応となっておりませんのでご利用の時間をご確認ください。
太田駅北口~新田暁高校 バス停24ヶ所
運行系統により、太田記念病院・太田記念病院南・新田診療所前・交番消防署北・ジョイフルホンダ西に停車しませんので注意してください。
- (尾島線) 車椅子対応になっていません。
太田駅北口~県立がんセンター~尾島歴史公園 バス停30ヶ所
- (市内循環線) 車椅子対応になっていません。
太田駅北口~市内各所~太田駅北口 バス停23ヶ所

広域バス(あおぞら)(1月1日は運休です)
車椅子対応になっています。千代田町役場前~大泉町~太田記念病院 バス停33ヶ所

シャトル500(太田熊谷線)全車両4両中の3両は車椅子対応になっています。ご利用の際は利用できる時間をご確認ください。車両1台につき車椅子1台が搭載可能です。
太田駅南口~市役所北~群馬銀行太田支店~城山病院前~バスターミナルおた~熊谷駅南口 バス停6ヶ所

車椅子のマークが付いているバスにはスロープの設備がついており車椅子で利用ができます。車両は全てワンマン運行で運転手は基本的には介助ができませんから介助者が付いてのご利用をお勧めします。介助者がどうしても手配できない場合は事前に利用する路線の停留所と乗車時間を事前に運行会社である(株)矢島タクシーに連絡しておくことと当該車両の運転手が対応してくれます。障害者手帳を提示すると障がい者割引運賃が適用されます。今後のバスは障がい者や高齢化社会に対応できる低床ノンステップの車両に入れ替えの計画になっています。

鉄道=JR・私鉄
新幹線や在来線特急列車・私鉄特急は介助者が付かないで車椅子で利用できます。手続きは利用する日の1か月前から2日前までに乗車駅へ直接または電話で申し込みます。乗車の際は駅で係員が指定座席まで介助対応してくれます。降車駅では乗車駅から乗車番号と座席番号が連絡してあり係員が対応してくれます。列車内にて化粧室の利用や移動について車掌は介助できませんので注意してください。ハンドル形電動の車椅子の利用できません。(ゴールデンウィーク・夏季・年末年始 など混雑が予想される場合は希望の日時が取れない場合があります。なお私鉄東武鉄道・特急りょうもう号も車椅子の利用ができます。詳しくは最寄の駅相談窓口にお問い合わせしてください。身体障害者手帳を提示しますので必ず携帯してください。(名取)

